

サステナビリティの全体像

環境ビジョン2050

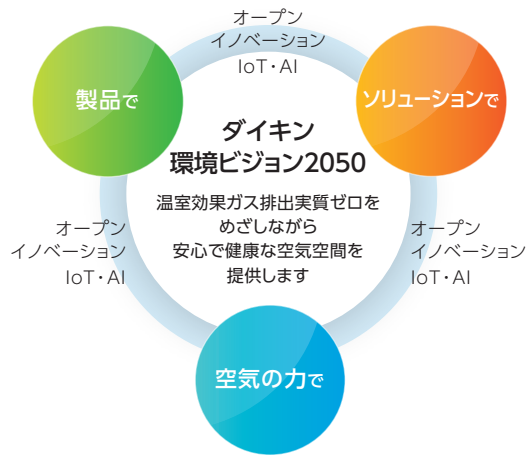
環境ビジョン2050

中長期の環境戦略

温室効果ガス排出実質ゼロへ

2050年に温室効果ガス排出実質ゼロをめざす環境ビジョン2050を2018年に策定しました。

環境ビジョン2050



当社製品から生じる温室効果ガス排出をライフサイクル全体を通じて削減します。さらに社会と顧客をつないだソリューションを創出し、ステークホルダーと連携して、温室効果ガス排出実質ゼロをめざします。IoT・AIやオープンイノベーションを活用し、グローバルな環境課題の解決に貢献しながら、世界の空気に関するニーズを満たし、安心して健康な空気空間を提供します。

環境ビジョン2050の実現に向けた目標を設定

空気のみならず付加価値を世界中に提供しながら温室効果ガス排出を実質ゼロにするため、事業の将来を分析したうえで排出削減の目標値を設定しています。

製品で

ソリューションで

空気のかで

ライフサイクル全体での温室効果ガス実質排出量*の削減目標と実績

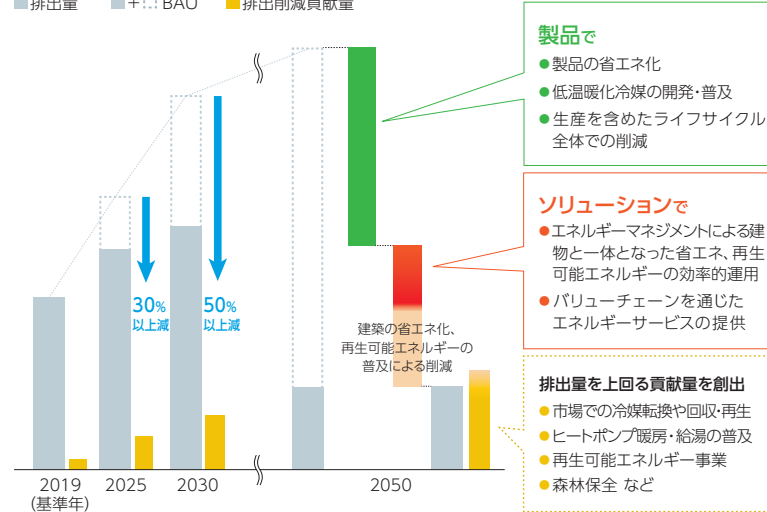
* 温室効果ガス排出量から排出削減貢献量を引いたものと定義。

2019年を基準年とし、未対策のまま事業成長した場合の排出量(BAU)と比べ

2025年に30%以上、2030年には50%以上削減

2023年度実績：17%削減

■ 排出量 ■ + BAU ■ 排出削減貢献量



「空気のか」のイメージ

